

課題		検討の場
①相談	・困った時の相談先がわかりづらい。 ・SOSを出せない人にも届く相談。アウトリーチ。 ・福祉の相談窓口があるようでない（わかりにくい、遠い等）。 ・心の安心が得られる支援者 ・人材確保（相談対応する人の充実等）	市町村課題検討WG
②地域啓発	・地域住民の理解が低い。 ・隣近所の住民理解。 ・障がいを理解してもらうための意識改革。 ・理解。	権利擁護部会
③精神障がい者への支援	・精神障がいの方に対する支援の充実（波に対応できるような） ・必要な施設が地域によって偏りがある。 ・医療・サービス	精神部会
④移動手段	・移動手段がない。 ・交通手段の整備は必要。 ・交通（自由に出かけられる手段）	幹事会
⑤暮らす場	・暮らす場の不足。 ・家、家族がいない場合の住む場所が少ないorない。	サービス向上部会
⑥要医療的ケア児者への支援	・必要な施設が地域によって偏りがある。 ・医療・サービス	そだちネットワーク部会
⑦働く	・お金が足りない。 ・働く場の不足。 ・収入・働く場。 ・年をとっても障がいがあっても働ける場所の確保。雇う側の理解が必要。	雇用支援ネットワーク部会
⑧地域の助け合い	・公共＝個別ではないところを、家族・地域の支え合いの上で成り立てたら良い。 ・雪対策（除雪・雪下ろし） ・何かあればすぐに駆けつけてくれる地域のつながり（孤立なく） ・1人暮らしが増えてきて、支えてくれる人が減っている。	市町村課題検討WG
⑨家族支援	・家族の負担が大きい、家族が全部背負っている。	市町村課題検討WG・相談支援専門員ネットワーク会議
⑩その他	・施設・設備確保のための費用補助の充実	市町村課題検討WG